

計画作成年度	令和 6 年度
計画主体	竹富町

竹富町鳥獣被害防止計画

<連絡先>

担当部署名	竹富町役場 農林水産課
所在地	沖縄県石垣市美崎町 11 番地 1
電話番号	0980-82-3116
F A X 番号	0980-83-5863

1. 対象鳥獣の種類、被害防止計画の期間及び対象地域

対象鳥獣	カラス、イノシシ（イノブタを含む）、カルガモ、 インドクジャク（成体・卵） ノヤギ
計画期間	令和7年度～令和9年度
対象地域	竹富町全域

2. 鳥獣による農林水産業等に係る被害の防止に関する基本的な方針

（1）被害の現状（令和5年度）

鳥獣の種類	被害の現状		
	品 目	被害面積	被害数値
カラス	パイン	8a	7,400 円
	家畜飼料	不明	不明
	計	8a	7,400 円
イノシシ	サトウキビ	10a	128,725 円
	パイン	169a	6,421,168 円
	稲	480a	4,909,816 円
	計	659a	11,459,709 円
ノヤギ	サトウキビ	不明	不明
	牧草	不明	不明
	計	不明	不明
合計		667a	11,467,109 円

（2）被害の傾向

○カラス

パインや家畜飼料の食害が年間を通してみられるほか、牛舎においては牛への加害（つつき）行動がみられ、特に波照間島では、過去に黒毛和種子牛への傷害致死が発生した。

○イノシシ

西表島において、通年で被害が発生しており、パインやサトウキビの定植後から収穫までの間の被害が大きいが、イノシシ侵入防止柵を導入した地域では被害が軽減されている。

○カルガモ

西表島において定植直後の水稻苗への食害がみられる。

○インドクジャク 小浜島、黒島に生息し、家畜飼料の食害やサトウキビの新芽への食害がみられるほか、貴重動植物の捕食がみられる。 ○ノヤギ 町内において、逃げた家畜が野生化して生息しており、西表島においては貴重植物の捕食がみられるほか、特に波照間島では空港周辺で顕著に頭数が増加しており、空港敷地内への糞害や周辺ほ場でのサトウキビや牧草への食害がみられ、被害対策に関する相談が寄せられている。 ○全体を通して農家からの報告・通報が少ないため、被害全体の把握が困難である。
--

(3) 被害の軽減目標

指標	現状値 (令和5年度)	目標値 (令和9年度)	軽減率 (%)
イノシシ	被害面積 659a 被害金額 11,459,709 円	被害面積 527a 被害金額 9,167,767 円	20%減
カラス	被害面積 8a 被害金額 7,400 円	被害面積 6a 被害金額 5,920 円	
ノヤギ	被害面積 不明 被害金額 不明	被害面積 0a 被害金額 0 円	
合計	被害面積 667a 被害金額 11,467,109 円	被害面積 533a 被害金額 9,173,687 円	

(4) 従来講じてきた被害防止対策

	従来講じてきた被害防止対策	課題
捕獲等に関する取組	・被害を受けた農家から有害鳥獣捕獲依頼を受け、沖縄県猟友会竹富町地区より推薦された者から構成される「竹富町鳥獣被害対策実施隊(以下、実施隊という。)」による捕獲等を銃器や罠を用いて実施している。 ・インドクジャクによる被害防止対策として箱罠による捕獲等を実施しているほか、銃	カラスによる家畜飼料への食害や、黒毛和牛への傷害が発生していることから、加害個体の捕獲や個体数調整を実施することに並行し、加害個体を出さない環境管理に地域住民と協力して取り組む。

	器を用いた駆除、探査犬を活用した卵の採取を業務委託にて取り組んでいる。	
防 護 柵 の 設 置 等 に 関 す る 取 組	・カラス侵入防止対策としてテグスを農家自身が展張りしている。 ・イノシシ被害防止対策として圃場の山手側に侵入防止柵を設置し、イノシシが圃場に侵入するのを防止している。 ・カルガモ被害防止対策として爆音機を農業者が自らの圃場周辺に設置している。	猪侵入防止柵の老朽化や、大雨による土砂災害での猪侵入防止柵の破損が生じる現状にあり、見回りや修繕等の維持管理体制に課題があることから、関係機関や農業者で構成される組合と連携し、猪侵入防止柵の維持管理体制の拡充および、未整備の場所では猪侵入防止柵を新設し被害防止を図る。 柵の適切な設置方法について研修会等を通して学び、猪侵入防止柵の効果的な運用をおこなう。
生 息 環 境 管 理 そ の 他 の 取 組	猪侵入防止柵の適切な運用を目的として、主に農業者に対して講演会や研修会を実施し、鳥獣被害を発生させない環境づくりに取り組んでいる。	農業者で構成される組合に対し、猪侵入防止柵の維持管理業務を委託することにより、猪侵入防止柵の適切な運用体制の構築へ向け取り組む必要がある。 研修会等を通して、野生鳥獣の習性等を学び、被害を減らす取り組みと並行して、農業者等の被害対策意識の向上を図る。

(5) 今後の取組方針

- ①既設の山手側の猪侵入防止柵を迂回し被害を及ぼす加害個体が存在することに加え、山側に設置した侵入防止柵の維持管理が困難であることから、今後は圃場の周囲へ電気柵等の設置を推進する。
- ②実施隊による対象鳥獣の有害駆除を実施することに加え、農業者等の狩猟免許取得を推進し、農業者自ら箱罠等を活用し効果的に加害個体を捕獲する体制の構築を図る。
- ③地域住民等に対する被害対策の普及啓発に取り組み、各島における狩猟関係人口の拡充を図り、地域住民の協力を得ながら鳥獣被害対策を強化できる地域づくりに取り組む。

3. 対象鳥獣の捕獲等に関する事項

(1) 対象鳥獣の捕獲体制

沖縄県猟友会竹富町地区と連携し、銃器および罠により対象鳥獣の効果的な有害鳥獣捕獲を実施する（本町猟友会員数118名）。
また、効率的な捕獲を目的に広域一斉捕獲等の取り組みを実施する。

(2) その他捕獲に関する取組

年度	対象鳥獣	取組内容
令和7年	カラス イノシシ カルガモ インドクジャク （成体・卵） ノヤギ	・ 狩猟免許取得を推進し、担い手の確保へ向けた取り組みを実施する。 ・ 沖縄県の補助事業を活用し、捕獲報奨金の取り組みを継続することにより、有害鳥獣の捕獲等を支援する。（カラス 800 円/羽、イノシシ成獣 7,000 円/頭、イノシシ幼獣 1,000 円/頭）
令和8年	カラス イノシシ カルガモ インドクジャク （成体・卵） ノヤギ	・ 引き続き、農業従事者等の狩猟免許取得を推進し、加害個体を効果的に捕獲する体制の構築を図る。 ・ 各集落における鳥獣被害対策の実施状況を確認および指導する。 ・ 捕獲報奨金の取り組みを継続し、有害鳥獣の捕獲等を支援する。（カラス800円/羽、イノシシ成獣7,000円/頭、イノシシ幼獣 1,000円/頭）
令和9年	カラス イノシシ カルガモ インドクジャク （成体・卵） ノヤギ	・ 引き続き、農業従事者等の狩猟免許取得を推進し、加害個体を効果的に捕獲する体制の構築を図る。 ・ 引き続き、各集落における鳥獣被害対策の実施状況を確認および指導する。 ・ 捕獲報奨金の取り組みを継続し、有害鳥獣の捕獲等を支援する。（カラス800円/羽、イノシシ成獣7,000円/頭、イノシシ幼獣 1,000円/頭）

(3) 対象鳥獣の捕獲計画

捕獲計画数等の設定の考え方
令和5年度における対象鳥獣の捕獲実績は、カラス 913 羽、イノシシ 132 頭、イノブタ 45 頭、インドクジャク(卵を含む) 73 羽であり、今後も農林水産業への被害防止へ向け継続的に個体数調整を実施する必要がある。 また、銃器や罠による捕獲実績を踏まえて、実態にあった捕獲計画を策定し、外来種にあっては全個体捕獲へ向けた取り組みを推進する。

対象鳥獣	捕獲計画数等		
	令和7年度	令和8年度	令和9年度
カラス(成体)	900 羽	1000 羽	1000 羽
カラス(卵)	45 個	50 個	50 個
イノシシ(イノブタ含む)	100 頭	100 頭	100 頭
ノヤギ	50 頭	60 頭	60 頭
カルガモ	40 羽	40 羽	40 羽
インドクジャク(成体)	500 羽	500 羽	500 羽
インドクジャク(卵)	250 個	250 個	250 個

捕獲等の取組内容
捕獲時期：通年 捕獲方法 ○銃器（カラス、イノシシ、インドクジャク、カルガモ、ノヤギ） ○わな（イノシシ、ノヤギ） ○捕獲箱（カラス、イノシシ、インドクジャク、ノヤギ） ○卵の採取（カラス、インドクジャク） 捕獲予定場所：竹富町全域

ライフル銃による捕獲等を実施する必要性及びその取組内容
猪を駆除する際に捕獲確実性が高くなるため使用している。 銃器による駆除は必要に応じて、年間を通して西表島全域で実施する。

(4) 許可権限委譲事項

対象地域	対象鳥獣
竹富町（ただし、国指定西表鳥獣保護区を除く）	カラス（成体・卵）、イノシシ（イノブタ含む）、カルガモ、インドクジャク（成体・卵）、ノヤギ

4. 防護柵の設置等に関する事項

(1) 侵入防止柵の整備計画

対象鳥獣	整備内容		
	令和7年度	令和8年度	令和9年度
イノシシ	・侵入防止柵等の設置および修繕 ・圃場の周囲への侵入防止柵等の設置（町単費）	・侵入防止柵等の設置および修繕 ・圃場の周囲への侵入防止柵等の設置（町単費）	・侵入防止柵等の設置および修繕 ・圃場の周囲への侵入防止柵等の設置（町単費）

(2) 侵入防止柵の管理等に関する取組

対象鳥獣	取組内容		
	令和7年度	令和8年度	令和9年度
イノシシ	侵入防止柵の維持管理	侵入防止柵の維持管理	侵入防止柵の維持管理

5. 生息環境管理その他被害防止施策に関する事項

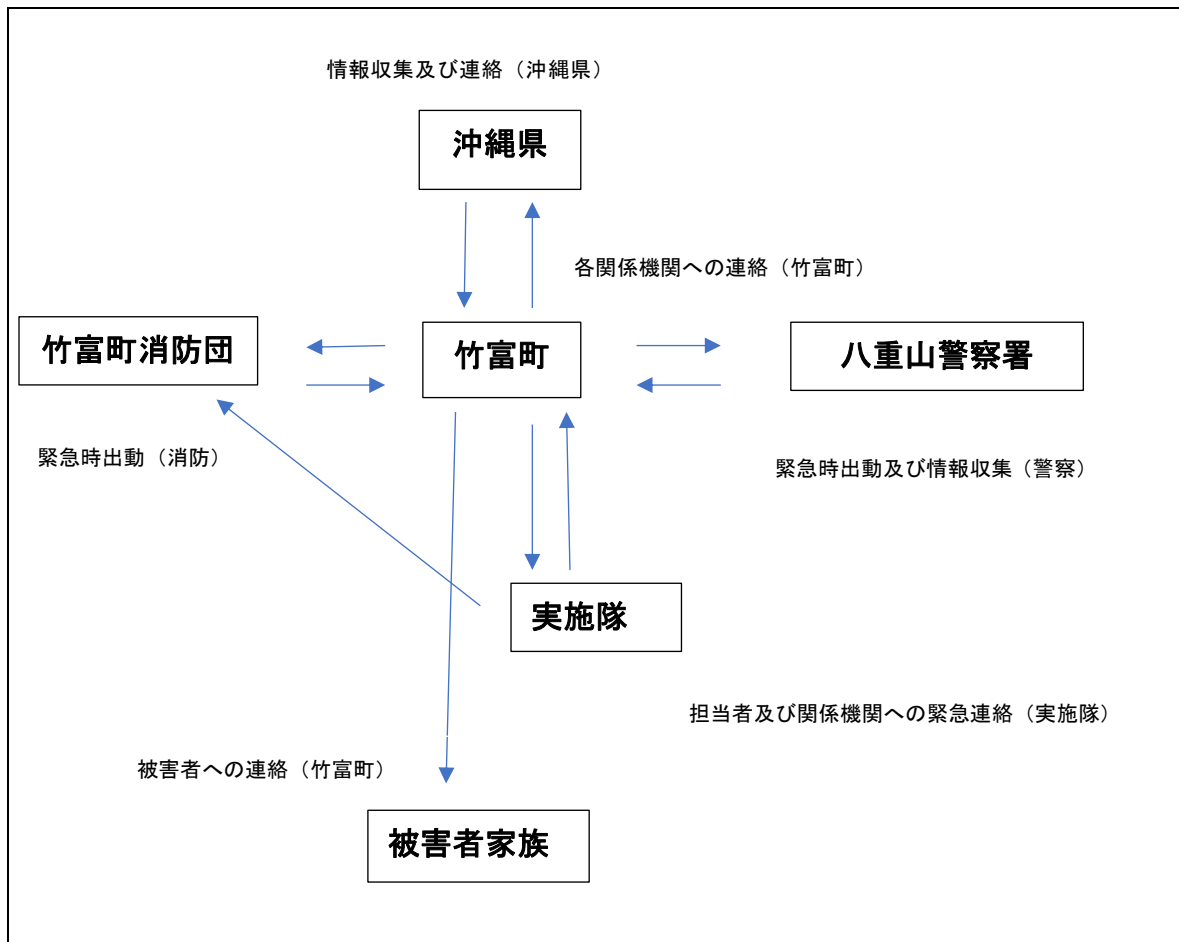
年度	対象鳥獣	取組内容
令和7年	イノシシ	侵入防止柵の見回りを定期的におこない、破損個所を修繕する。
	ノヤギ	家畜ヤギの繋ぎ飼いを徹底し、野生化の防止を図る。
令和8年	イノシシ	侵入防止柵の見回りを定期的におこない、破損個所を修繕する。
	ノヤギ	家畜ヤギの繋ぎ飼いを徹底し、野生化の防止を図る。
令和9年	イノシシ	侵入防止柵の見回りを定期的におこない、破損個所を修繕する。
	ノヤギ	家畜ヤギの繋ぎ飼いを徹底し、野生化の防止を図る。

6. 対象鳥獣による住民の生命、身体又は財産に係る被害が生じ、又は生じるおそれがある場合の対処に関する事項

(1) 関係機関等の役割

関係機関等の名称	役割
竹富町農林水産課	・ 有害鳥獣の捕獲等の指示(許可) ・ 被害防止対策の実施・推進 ・ 町民に対する被害防止対策の普及啓発活動 ・ 関係機関との連絡調整
竹富町鳥獣被害対策実施隊	・ 指示(許可)された捕獲等の実施 ・ 野生鳥獣に関する情報提供 ・ 各集落における被害防止対策の指導
竹富町農業委員会	・ 農業委員との情報交換による連携
沖縄県八重山農林水産振興センター	・ 関係法令ならびに被害防止対策における指導および助言
八重山家畜保健衛生所	・ ノヤギの処理に関する安全指導
沖縄県病害虫防除技術センター八重山駐在	・ 有害鳥獣対策に関する支援(情報共有)
八重山警察署	・ 銃器の取り扱いに関する指導および助言 ・ その他捕獲に関する安全管理
沖縄県猟友会竹富町地区	・ 指示(許可)された捕獲等の実施 ・ 関係機関へ対する情報提供

(2) 緊急時の連絡体制



7. 捕獲等をした対象鳥獣の処理に関する事項

イノシシ、カルガモ、ノヤギは食材として利活用（個人消費）または埋設処理等をおこない、カラス、インドクジャクについては埋設処理を実施する。

8. 捕獲等をした対象鳥獣の食品・ペットフード・皮革としての利用等その有効な利用に関する事項

(1) 捕獲等をした鳥獣の利用方法

食品	○イノシシ、カルガモ、ノヤギは捕獲者による自家消費をおこなう。 ○カラス、インドクジャクは食品として利用に適さないことから利用推進は困難である。
ペットフード	なし

皮革	なし
その他 (油脂、骨製品、角製品、動物園等での と体給餌、学術研究 等)	なし

(2) 処理加工施設の実施体制に関する事項

なし

(3) 捕獲等をした対象鳥獣の有効利用のための人材育成の実施体制に関する事項

なし

9. 被害防止施策の実施体制に関する事項

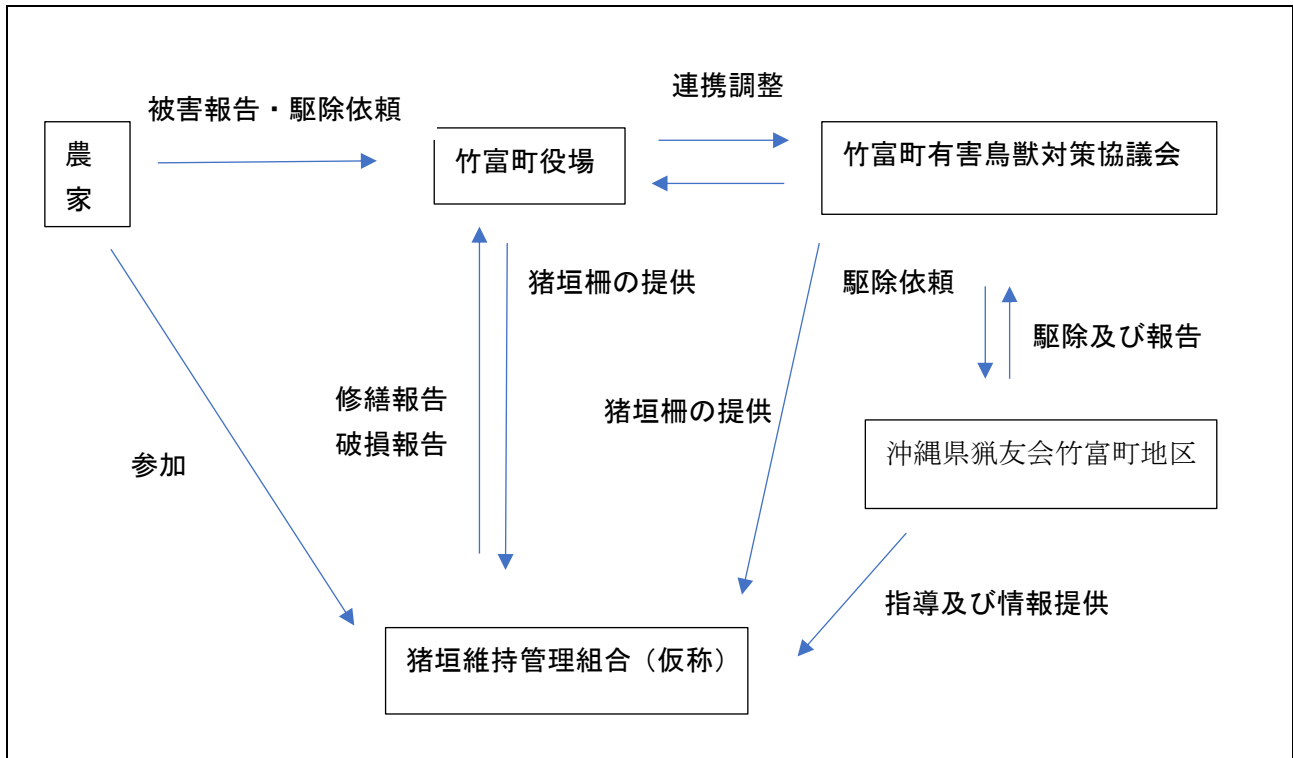
(1) 協議会に関する事項

協議会の名称	竹富町有害鳥獣対策協議会
構成機関の名称	役割
竹富町農林水産課	協議会の事務局を担当する。 被害状況の情報収集、情報提供および被害 対策に関する指導や助言をおこなう。
沖縄県猟友会竹富町地区	被害状況の情報収集、情報提供、有害鳥獣 の捕獲等を実施する。
(株)はいむるぶし	有害鳥獣の捕獲等を実施する。
沖縄県八重山農林水産振興セ ンター農業改良普及課	鳥獣被害対策に関する技術指導および助言 をおこなう。
沖縄県病害虫防除技術センタ ー八重山駐在	鳥獣被害対策に関する支援（情報共有）

(2) 関係機関に関する事項

関係機関の名称	役割
沖縄県農林水産部	鳥獣被害対策に関する情報提供と被害防止技 術の指導および助言をおこなう。

(3) 鳥獣被害対策実施隊に関する事項



(4) その他被害防止施策の実施体制に関する事項

○竹富町有害鳥獣対策協議会が中心となり、被害対策に関する普及啓発を実施するとともに、農業者による猪侵入防止柵等の維持管理体制の構築を図り、集落住民が主体的となり野生鳥獣を集落に寄せ付けない環境整備を促進する。

○カラス、インドクジャクの卵の採取は、許可を受けた実施隊員ならびに実施者等が連携して実施する。

10. その他被害防止施策の実施に関し必要な事項

- 国有林野等における捕獲にあつては、林野庁九州森林管理局沖縄森林管理署の承諾を得たのちに有害鳥獣の捕獲等を実施する。また、捕獲等に際し銃器を使用する場合は、捕獲等実施区域へ立ち入らないよう周知を徹底する。
- また、家庭ゴミが対象鳥獣の餌とならないよう、地域住民と協力し、鳥獣による被害を発生させない環境づくりへ向け取り組む。
- 関係者および関係機関等との連携を強化し情報共有に努める。
- 国有林野等における捕獲等を実施する際は、靴や車の消毒等の適切な処置を実施し、家畜伝染病の予防に努める。
- その他外来生物による農作物への被害が認められた場合は、関係機関と連携し捕獲等をおこなう。
- 鳥獣被害に関する情報を関係者全体で共有し、効率的かつ効果的な対策を講じ、研修会等を通して広く普及啓発を図る。